

# 島RUN 2014

厳しいコースを走り切り、格別なる達成感



## 第2回 島RUN 2014 西ノ島ハーフマラソン

10月12日（日）、「第2回島RUN2014 西ノ島ハーフマラソン」が開催されました。

大会は西ノ島町の絶景ポイントを巡る区間で行われ、ハーフ（21.0975km）、10kmの2種目に、全国から来島したランナー、地元住民など71名が参加しました。

大会当日は、台風19号の影響が懸念されましたが無事開催され、参加者は最大標高差250m以上にもなるハードなコースに果敢に挑み、西ノ島が誇る雄大な自然を感じながら健脚を競いました。

スタート前・ゴール時には「じょんじょん太鼓」が演奏され、沿道のスタッフ・住民の声援と共にランナーを後押しし、大会を盛り上げてくれました。完走後には、隠岐のいわがき酒蒸し・イカ焼き・おにぎり・味噌汁・しそジュースなどがふるまわれ、参加者は隠岐の味を堪能し、疲れを癒しました。

また、前日には交流会としてBBQ大会を開催し、参加者同士、地元住民との交流を深める良い機会となりました。

参加者からは、「厳しいコースだったが、景色が素晴らしかった。」、「沿道の声援、ゴール後のおもてなしに感動した」など、多くの感想をいただきました。

今大会の開催にあたり、コーススタッフや会場でのおもてなしなど、本当に多くの住民の皆様にご協力をいただきました。この場を借りて、ご協力に深く感謝いたします。

島RUN 実行委員会・西ノ島町



国賀海岸をバックに



活っちゃん & しまねっこも応援



放牧牛に見守れながらのRUN



西ノ島の特産品 いわがき、  
イカ焼きの振る舞い！



ハーフの部

10kmの部



男子1位 藤本 翔平さん  
Time:1 時間 23 分 42 秒

女子1位 佐野 亜弓さん  
Time:1 時間 37 分 41 秒

女子1位 坂本 安里紗さん  
Time:1 時間 08 分 44 秒

男子1位 保科 岳史さん  
Time:47 分 59 秒

## 直近のイベント 隠岐の4島を回って隠岐の良さを再発見しましょう！

行 事 名	日 時	場 所
どっさり祭り	11月1日（土）	知夫村
食の感謝祭	11月2日（日）	海士町（隠岐神社）
イカ一夜干し作り体験	11月3日（月）	西ノ島町町（若者宿）
ふれあい健康福祉フェア	11月15日（土）16日（日）	西ノ島町（ノアホール）
蛇巻（ジャーマキ）	11月28日（金）	知夫村



## ニュージーランドの高校生が西ノ島の生活を満喫！

10月5日（日）～8日（水）、ニュージーランドのウェリントン地方からアツ

パー・ハット高校で日本語を勉強している生徒（高校生12名、先生2名）が3週間のプログラム（東京～広島～隠岐～京都）の修学旅行で隠岐・西ノ島に来てくれました。3泊4日のプログラムでは、西ノ島町と海士町のホストファミリーの家で隠岐の生活を体験したり、アワビ殻でストラップ作り、料理教室、貝細工、国賀海岸トレッキングなど、島の人たちと楽しく交流しました。小学校では5年生とスポーツや歌で交流して、特に給食と学校の掃除がとても面白かったそうです。先生のジョー・ホーズさんは「西ノ島の方の暖かい心と大自然に癒されました。ニュージーランドに帰りたくない」と、挨拶しました。見送りの時の生徒とホストファミリーの涙が印象的で「また会いましょう！」と声がたくさんありました。初めての海外からの修学旅行受け入れに協力していただいたみなさま、本当にありがとうございました。

毎年、関西方面から中学生と高校生が修学旅行で隠岐・西ノ島を訪れます。西ノ島で釣体験・マリンスポーツ・国賀海岸トレッキング、イカ一夜干し作り、貝細工等の様々なことを体験します。今年の修学旅行は天気があまり良くなくて、予定変更もありましたが、隠岐の大自然と島民の暖かい心に感動されたと思います。隠岐がいい思い出の場所となつて、大きくなつたらまた西ノ島に訪れて欲しいですね。

寝屋川市立第5中学校（178名）  
奈良県立十津川高等学校（36名）  
京都府西城陽高等学校（321名）



## 関西方面からの修学旅行で大忙し！

## 西ノ島ふしき発見 36

～浦郷の道前誠造さんと西ノ島の田楽について話しました～

**ニコラ** 10月19日（日）に初めて浦郷の日吉神社で田楽を見ました。とても感動しました。

**道前** 日吉神社の田楽は古くから伝わっていて、「庭の舞」は国の重要文化財に指定されています。そして、十方拝礼（しゅうはいら）の踊りは長い歴史のある田楽です。

**ニコラ** 西ノ島には歴史が好きな人が多いと思います。このような祭りを観光客にも宣伝したいです。

**道前** 今まで浦郷地区の人が大事にしてきた伝統ですが、これから多くの人に伝えないと、この文化がなくなる可能性があります。今は受け継ぐ人が少なくて困っています。

**ニコラ** 隠岐島民の中で西ノ島の田楽を見たことがない人が多いと思います。もちろん本土側でも。ぜひこの伝統を次の世代に伝えていきたいですね。

**道前** そうですね。宣伝したら、島にとっての効果や観光客が見に来てくれると思いますか？

**ニコラ** 見に来てくれると思います！私の友達は歴史文化が大好きで、オーストラリアから見に来てくれました！祭りに参加して、観光をして、お土産を買って、島民と交流ができるとても喜びました。

**道前** すごいですね！来年9月の美田八幡宮の「十方拝礼」も島内外の人に見てもらいたいですね。

**ニコラ** 今まであまり紹介しなかったことは不思議ですね！来年から祭りをもっと紹介しましょう。